



(一)横浜港湾福利厚生協会  
シンボルマーク  
(昭和52年11月制定)  
福利厚生(welfare)の頭  
文字Wをデザインしました

# 厚生ニュース

# はまかぜ

平成30年7月1日

第77号

一般社団法人 横浜港湾福利厚生協会

横浜市中区山下町277-1

☎045(681)6751

http://www.y-port-kousei.or.jp

発行責任者 鈴木 猛史

編集責任者 岩崎 広幸

印刷所 神奈川新聞社

〈本紙は再生紙を利用しています〉

## 六月二十日 横浜港運会館大会議室にて 第六十二回 通常総会 開催

平成三〇年六月二〇日、横浜港運会館の大会議室において第六十二回通常総会を行いました。藤木会長の挨拶の後、来賓の方々から祝辞をいただき、議事の審議に入りました。



会長挨拶

議案として審議された平成二十九年度事業報告及び決算並びに公益目的支出計画実施報告、平成三〇年度事業計画及び予算については、いずれも原案どおり承認されました。

また、当協会が創業六〇周年を迎えるにあたり、シーパレスリゾートの利用補助額の増額や記念講演会及び記念式典の開催、記念誌の作製等、創業六〇周年の記念事業を行いました。本年度につきましても横浜港で働く方々のニーズに的確に対応できるよう従来に増して励み、より良いサービスの提供を図れるよう取り組んでまいります。



通常総会の様子

## 横浜港港湾労働者供養祭 六月一日 象の鼻パークにて開催

平成三〇年六月一日(金)に当協会と横浜港運協会との共催で「象の鼻パーク」内にある「横浜港港湾労働者供養塔」前を会場とし「横浜港港湾労働者供養祭」を執り行いました。



藤木会長による花輪奉納

この供養塔は、昭和四十九年に神奈川県・横浜市・港湾業界・当協会によって山下ふ頭に建立され、平成二十一年に、横浜開港百五十周年を記念して、象の鼻パークへ移されました。



主催者挨拶

住宅事業につきましても、本牧ポートハウスの小世帯用住宅の一部を洋室化するほか、簡易宿泊所みなと寮を老朽化のため解体いたします。また、食堂・給食(弁当)・売店事業につきましても、「波止場の日」のメニューの提供等、利用者の皆様への、より一層のサービスの向上に努めてまいります。

なお、本年度は役員改選期ではありませんが、次のとおり新たに三名の役員を選任致しました。

- 〈専務理事〉 鈴木 猛史
- 〈常務理事〉 岩崎 広幸
- 〈理事〉 串田 素宏
- 〈理事〉 串田 素宏

承認されました決算、予算は上記のとおりです。

平成30年度予算のあらまし(単位:万円)

科目	決算額
事業活動収入	
会費収入	1,316
港湾福利分担金収入	24,000
施設整備助成金収入	10,100
事業収入	156,124
雑収入	2,031
事業活動収入計	193,571
事業活動支出	
事業費支出	174,684
管理費支出	5,405
事業活動支出計	180,089
事業活動収支差額	13,482
投資活動収入	
投資活動収入計	
投資活動支出	
固定資産取得支出	5,282
投資活動支出計	5,282
投資活動収支差額	5,282
固定資産関係差引(後)収支差額	8,200
投資活動収支の部	
投資活動収入	
特定預金取崩収入	0
投資活動収入計	0
投資活動支出	
受入保証金支出	0
住宅整備等特定預金支出	7,900
投資活動支出計	7,900
投資活動収支差額	△7,900
特定預金関係差引(後)収支差額	300
予備費	300
当期収支差額	0
前期繰越収支差額	23,894
次期繰越収支差額	23,894

平成29年度決算のあらまし(単位:万円)

科目	決算額
事業活動収入	
会費収入	1,327
港湾福利分担金収入	23,949
施設整備助成金収入	13,300
事業収入	153,542
雑収入	2,279
補償金収入	590
事業活動収入計	194,987
事業活動支出	
事業費支出	174,020
管理費支出	8,812
事業活動支出計	182,832
事業活動収支差額	12,155
投資活動収入	
投資活動収入計	
投資活動支出	
固定資産取得支出	15,702
投資活動支出計	15,702
投資活動収支差額	△15,702
固定資産関係差引(後)収支差額	△3,547
投資活動収支の部	
投資活動収入	
特定預金取崩収入	3,600
投資活動収入計	3,600
投資活動支出	
受入保証金支出	0
住宅整備等特定預金支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	3,600
特定預金関係差引(後)収支差額	53
予備費	0
当期収支差額	53
前期繰越収支差額	23,841
次期繰越収支差額	23,894

役員名簿 (敬称略)

役職	氏名
会長	藤木 幸夫
副会長	飯泉 牧太郎 藤木 幸太 小此木 歌藏 成松 清秀
専務理事	鈴木 猛史
常務理事	国井 重雄 岩崎 広幸
常任理事(以下50音順)	阿部 且 飯泉 勝也 石黒 明博 伊東 慎介 勝浦 和明 黒澤 芳徳 笹田 照近 杉村 政男 鈴江 孝裕 鈴木 誠一 東海 和男 長谷川 元 原田 龍次郎 藤木 幸吉 枘田 建二郎
理事	大西 敬二 荻島 尚之 串田 素宏 酒井 英治 坂田 薫 佐藤 彰 多田 和也 田丸 祐一 德里 則之 渡邊 正 渡辺 直人
監事	浅野 正敏 田端 肇 永田 実

また今年度は、象の鼻パークや山下公園をはじめ、「みなとエリア」を春の花々で彩るガーデンネットワーク横浜二〇一八が横浜市の主催により開催され、昨年引き続き、供養塔の周囲に花壇を設置しました。当日は、天候にも恵まれ、官公庁、港湾関係者やご遺族、また沢山の一般の方々にも参列していただきました。式典は、参列者全員による黙祷から始まり、藤木会長が挨拶を述べた後、感謝と敬意を込め、供養塔に花環を捧げました。続いて、参列者約三七〇人が次々と献花し、横浜港の発展に寄与された方々のご冥福をお祈りすると共に、これからの横浜港の発展と安全を祈念いたしました。

# 波止場食堂 おすすめメニューの紹介



## ● 波止場の日

波止場食堂では毎月十八日（土・祝日の場合は、前後）に「波止場の日」として特別メニューを提供しています。

今年「ポリュームたっぷり肉メニュー」として、お肉をメインとしたランチプレートで提供しております。

七月は、お肉と野菜がたっぷり食べられる「豚肩ロースのソテー夏野菜添え」、八月は暑い夏に負けないメニュー「スタミナ肉盛り」、九月はとろろり卵と良く合う「Wロースト丼(ビーフ&ポーク)」を提供いたします。どのメニューも食べ応えがあり、ご満足いただける内容となっております。

また、十月以降も引き続き、お肉をメインとした季節感のあるメニューを提供する予定です。各店舗とも価格は五七〇円で、お得感を感じられる内容となっておりますので、是非ご利用ください。（波止場食堂B-7店はメニューが異なります。）



豚肩ロースのソテー夏野菜添え

## ● 夏季限定メニュー

次に、波止場食堂の夏季限定メニューについてご紹介いたします。

波止場食堂各店舗では、毎年一足早く、五月の連休明けから、夏季限定メニューとして、冷やし中華を提供しております。

波止場食堂の冷やし中華は、夏の厳しい暑さで食欲が落ちているときでも、爽やかな酸味の中華ダレと、のど越しの良い麺がよく合い食欲をそそります。



冷やし中華

麺の量も通常の1.5倍とボリュームがあり、お客様にご満足いただける一品となっております。

また波止場食堂では、各店舗ともに、冷やし中華以外にも、夏限定メニューとして、冷やしたぬきうどん(そば)、もりそば(うどん)も提供しております。

今年の夏もぜひ、波止場食堂の夏季限定メニューをご賞味いただき、暑い夏を乗り切ってください。

## ● 波止場食堂つばさ店

### ビーフステーキ

大黒ふ頭・波止場食堂つばさ店だけで味わえる、スタミナ満点のスペシャルメニュー、「ビーフステーキ」をご紹介します。

肉はオージビーフのサーロイン。良質なタンパク質が豊富で脂肪分が少なくさっぱりとしており、低カロリーなのに肉本来のうま味がある、健康志向の方にも人気の赤身肉です。

お肉は注文を受けてから焼きますので、少々お時間をいただきますが、アツアツの鉄板でお出ししており、鉄板から立ちのぼるオニオンガーリックソースの香りが食欲をそそります。

食べ応え十分ですので、スタミナをつけたい時や、こころの頑張りが必要な時におすすめです。もちろん、ただ「肉が食べたい！」という気持ちの方にもきつとご満足いただけると思います。

ビーフステーキの販売は平日十一時から十三時、一日十五食限定。サラダ・スープ・ライス付きで一〇〇〇円です。ぜひ一度ご賞味ください。



ビーフステーキ

## ● 給食センターのご案内

平成二十九年八月より、(旧)山下厚生センター一階の給食センター(ポトキッチン)が、新山下単身者住宅の跡地に建設された山下厚生センター別館に移転し、営業を開始しております。

山下厚生センター別館では、館内の給食センターで調整したお弁当を、朝七時三〇分から午後一時まで一階の売店で販売しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

住所：中区新山下一七七一  
☎〇四五(六三三)五〇二一



山下厚生センター別館 売店



山下厚生センター別館

## ● 貸会議室のご案内

波止場会館、万国橋会議センターでは、貸会議室を運営しております。

波止場会館は、四月から十六名まで利用できる小会議室Cの利用を開始し、貸会議室は八室になりました。

講習会やセミナーなどに対応できる大会議室や多目的ホール、少人数での会議に最適な小会議室がございます。

万国橋会議センターは、五室



波止場会館 会議室

あり、約三〇名から二二〇名まで対応でき、マイクやプロジェクトターなどの備品の貸し出し(有料)も行ってまいります。

どなたでもご利用できますので、お気軽にお問合せください。

【問い合わせ先】  
波止場会館  
☎〇四五(二〇一)三八四二  
万国橋会議センター  
☎〇四五(二二二)一〇三四  
営業時間  
平日 午前九時～午後九時  
土曜 午前九時～午後五時  
休館日 日・祝日・年末年始

## ● はまかせ診療所

第68回  
麻疹(はしか)について  
本牧港湾診療所  
本橋 郁子先生

沖縄県で流行がみられたはしか(麻疹)は、台湾からの観光客が感染源だったようです。日本では小児期の定期予防接種が行われて、ほとんどみられなくなった感染症ですが、日本でも百人弱の感染者が出た模様です。

はしかは麻疹ウイルスによっておこる感染症で、感染力が非常に強く(インフルエンザの九倍の感染力があります)、不顕

性感染(感染しても発症しない、症状がでない)はほとんどなく、感染して九〇%の人が発症します。症状は三八度以上の高熱、発疹、倦怠感、頬粘膜の白い小さな斑点(コップリク班)がみられます。

空気感染もするので、手洗い、マスクなどでは予防出来ません。予防注射が最も有効な予防法だといえます。はしかの患者さんに接した場合、七十二時間以内にはしかのワクチンを接種すると効果的と考えています。

海外渡航を考えている成人も、はしかの罹患歴や予防注射歴が明らかでない場合は、予防注射を検討して下さい。

また、妊娠中にはしかに罹患すると、重症化して流産のリスクがあります。妊娠中は予防注射を受けることが出来ません。事前に二回ワクチンを接種しておくことが望ましいです。

一九七七年から一九九〇年生まれの人は、追加接種した記憶がなければ、一回しか接種していません。一回接種では、免疫がつかなかったり、時間が経つと免疫が落ちたりします。抗体検査をせずにワクチンを接種しても全く問題はありませ